




人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## 取り付けや配線をするとき

### 警告

 **本機はDC12V $\ominus$ アース車専用です**  
DC24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

**説明書に従って、取り付けや配線をする**  
作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

**作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する**  
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

**作業前に、必ずバッテリーの $\ominus$ 端子を外す**  
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

**コード類は、運転を妨げないように引き回す**  
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。


**作業後は、車の電装品\*の動作確認をする**  
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。  
\* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

**カメラは、保安基準に従って取り付ける**  
視界不良による事故の原因となります。


**取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する**  
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## 取り付けや配線をするとき

### 警告

 **アースコードを車両側のアース部分に確実にねじ止めする**  
アースコードが確実にねじ止めされていないと、火災や感電、故障の原因となります。

**本体を車体から取り外す場合は、貼付面の四隅を持つ**  
本体部や可動部を持ってはがそうとすると、本機が破損するおそれがあります。

 **視界や運転を妨げる場所\*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**  
交通事故やけがの原因となります。  
\* ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近・ハザードスイッチなど


**車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない**  
カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。  
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

**エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**  
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

**取り付けやアース配線に、車の保安部品\*を使わない**  
制御不能や発火、交通事故の原因となります。  
\* ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

**小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない**  
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**コードを破損しない**  
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。  
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。  
● 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。  
● ドライバーなどの先で押し込まないでください。

 **分解や改造をしない**  
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。  
● コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは、絶対におやめください。  
● アースコードの改造や、他の機器とのアース接続は絶対におやめください。